

第91回メーデーアピール

新型コロナウイルスとたたかう中で、私たちは第91回千葉県中央メーデーを迎えました。一刻も早いコロナ感染の終息と、自粛は補償とセットでおこなう政策を安倍政権に進めさせるため、職場・地域からたたかいを強めていくことを確認しあいます。

すべての労働者・県民のみなさん

新型コロナウイルスの感染が拡大して、千葉県は緊急事態宣言の指定県になりました。まず何よりも感染拡大を止めることが重要ですが、そのために国や県が要請している様々な自粛において、県内の多くの労働者に甚大な影響が出ています。

千葉労連に寄せられる労働相談は、2月下旬からコロナ問題に関する相談が急増し、「コロナウイルスの影響で会社の売りが下がり解雇された」「自宅待機を命じられたが休業補償が出ない」「売りが減により一方的に賃下げされた」「子どもの保育園休園に伴い休業補償制度を求めたが拒否された」など、深刻な問題が多数あります。

労働者が働きがいをもって働ける労働環境を作り、メーデーの起源でもある「1日8時間働けば暮らしていける社会」を実現するため、政府に労働者のための働き方改革をさせるために声をあげましょう。

すべての労働者・県民のみなさん

安倍首相は、多くの国民や経済学者から反対をされているにもかかわらず、昨年10月に消費税を10%に引き上げました。千葉県内においては、昨年台風15号・19号・集中豪雨被害からの復旧・復興の途上であり、同時に新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない中で、自粛を要請されている多くの中小企業の営業と暮らしは、大きな困難に直面しています。政府の出した緊急対応策では不十分であり、さらなる支援が必要です。

地域経済と生業、県民のいのちと暮らしを守るために、中小商工業者・小規模業者へ「自粛要請」に応えた際の支援、資金繰りへの支援、固定費補助や既存債務への対策など、倒産・廃業を防ぐ施策をおこなうよう、政府に声をあげましょう。

すべての労働者・県民のみなさん

新型コロナウイルスの影響は、長期化されることが予想されます。その間の国民の生活保障と、大幅に下降する日本経済を立て直すためには、しっかりとした財源が必要です。今こそ過去最高の460兆円を超える大企業の内部留保を活用し、労働者の雇用維持や中小企業の営業を守っていくこと。そしてただちに消費税を5%に戻すことが必要です。

また、これまで安倍政権が進めてきた雇用・医療・福祉・教育の破壊を是正させ、1日8時間働けば暮らしていける社会を実現、全国一律最賃1500円を実現するためにも現在の野党共闘を大きく発展させることが必要です。メーデー100周年を迎える今年を、すべての働く仲間と県民の力を総結集し、政治を変える大きな流れに発展させましょう。

働くものの団結万歳！ 第91回メーデー万歳！

2020年5月1日

第91回千葉県中央メーデー実行委員会